



秋号

頑張っているね

お釈迦様がお亡くなりになるとき弟子たちに教えを残した。『遺教経』の中に、怠りなく続けなさいという教え、「精進努力」の項があります。経文中、「精進努力」の喩えに、明快な一節「小水よく石を穿つがごとし」があります。

雨だれがポツリ、ポツリと石の上に落ち続けると、知らぬ間に固い石にも穴があく……。小さなことでも怠らず励めば、どんな汝でもやり遂げることができるといふ教え。人生行路、絶えまぬ努力が実を結びます。一朝一夕にできるものではないのです。

近年、長者番付のトップに常に登場している実業家の齊藤一人氏。彼の書で大変感銘を受けた言葉がありました。

励ましには「頑張っているね」の言葉を使うこと。私たちは「頑張っているね」の言葉を使います。この言葉はスポーツの分野では禁句。最善を尽くして頑張っている本人がプレッシャーを感じ、持っている実力を出し切れないまま競技を終えてしまうことにもなりうるのです。

押し付けではなく、今を肯定している「頑張っているね」は、プレッシャーを感じずに気が楽になり、「よし、やってやろう」という向上心が芽生えるのだそうです。
時に応じた、一言の励ましによって、相手の心に響き、大きな力を引き出すことができるのです。日ごろから、真心からの聡明な励ましの一言を心掛けたいものです。

三明寺住職 大嶽正泰 合掌
住職著書「和尚のちょっとしたいい話」より



三明寺に咲いている蓮の花



7/7 新盆供養会 この一年故人を見送ったご家族がお参りくださいました

【檀信徒行事予定】

- 八月
 ○お盆棚経 13～14日
 ○酒かす地藏菩薩大祭 19日 15時
 ○じぞう寄席 三遊亭兼好独演会
 26日17時開演

九月御法要

- 松坂家法事 1日
- 丹羽家法事 2日
- 近藤家法事 2日
- 高橋家法事 8日
- 風間家法事 9日
- 伊藤家法事 9日
- 紅林家法事 16日
- 柳泉家法事 23日
- 伊藤家法事 23日
- 丸山家法事 29日
- 大滝家法事 29日
- 中村家法事 29日
- 鈴木家法事 30日

十月御法要

- 加藤家法事 24日
- 岩塚家法事 14日
- 加藤家法事 24日

十一月御法要

- 植田家法事 18日
- 高木家法事 18日
- 高原家法事 24日



大祭の万灯会

【住職・寺旅行持】

- 九月
 ○宗務所々会 6日
 ○六教区特派布教 10日
 ○龍津寺十三回忌 16日
 ○大泉寺施食会 22日
 ○三明寺彼岸会 22日

十月

- 本山研修会 5・6・7日
- 特派梅花講習会
- 楞嚴院大般若会 27日

十一月

- 興隆寺大般若会 5日

【三明寺文化倶楽部行事予定】

- 土・日曜日坐禅会 6時
- 月例坐禅会 8日
- 写経会 27日
- 御詠歌(寺族) 23日

【お知らせ】

□施食会日程の変更と万灯供養

山門施食会を七月より八月の地藏盆に変更しました。香貫にお寺があった頃、近隣は七月盆でしたが、門池は八月盆のため元に戻しました。お地藏様は六道(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上)をお救いくださる仏様です。平和を祈る八月、ご先祖様の供養と共に万灯をお供え致しますよう。



□ペットの時代

ペット供養、告別、茶毘火葬、供養塔への納骨の一連の流れの中で、ペットに癒しとやすらぎを求める人が多いことがここ数年で特に感じられます。ペット供養は今後なお一層多くなると考えられ少なくはないと思います。

□永代供養の時代

少子高齢化の時代に入り、墓地をもとめても子供がいない、お墓が管理できないなどの問題が現実化しています。この傾向は更に拍車をかけるでしょう。一時的に墓地を求めることはあっても将来的に永代供養に納まる時代になると考えられます。

□写経会、御茶の会の各教室を始めました

写経会は月一回開催 最終の月曜日予定です
 先生は山本先生 参加料は千円です
 お茶会は月に一回です 場所ば三明寺別館です

【後記】

今年の夏はいつもの夏より暑くかんじるのは私だけでしょうか。地球温暖化のせいでしょうか。それとも私の年齢のせいでしょうか。(O・S)

平成二十四年八月一日 第44号
 発行(宗)曹洞宗 大嶽山三明寺
 編集所 大嶽山 正泰
 住所 沼津市大岡三明寺四〇五一
 電話 055・929・2323
 FAX 055・929・2324
 URL http://www.sannyouji.com
 メール info@sannyouji.com